



目次

1. 今月のハイライト	p.1
2. 各国税務ニュース(2022年1月31日時点)	p.1 -3
インドネシア タイ ベトナム フィリピン	
マレーシア シンガポール オーストラリア	
3. セミナー情報	p.3 -4
シンガポール オーストラリア	
4. 各国問い合わせ先	p.4

今月のハイライト

- ベトナム、フィリピン、シンガポールにおいて付加価値税の改正にかかるトピックが出ています。ベトナムでは特定の業種を除き、2022年度に適用される税率が2%引き下げられることになりました。シンガポールでは2023年1月1日以降、B2Cの非デジタルサービスの輸入がOverseas Vendor Registrationレジームの対象となるなど、GST対応が新たに必要となる国外事業者が想定されるため、留意が必要です。また、フィリピンではVATルール改正およびCREATE施行細則の一部改正が行われましたが、依然として不明瞭な点もあり、今後の実務動向について注視が必要となります。
- マレーシアでは、国外源泉所得に対する課税措置の導入(免税の見直し)に伴い、2022年1月1日から2022年6月30日の期間に国内で受け取る国外源泉所得について、法人税の税率を3%に軽減するとともに、税務調査・査察やペナルティの対象としないことが発表されました。一方、マレーシア内国法人および有限責任事業組合(LLP)が国外から受け取る配当所得、ならびに個人(居住者)が受け取る全ての国外源泉所得(パートナーシップに係る所得を除く)について、2022年1月1日から2026年12月31日までの5年間は引き続き免税とすることが決定されています。

各国税務ニュース(2022年1月31日時点)

インドネシア



自己開示制度の申請手続について

2021年12月23日、財務省は、国税規則調和法(HPP法)に基づく自己開示制度(VDP)の申請手続を規定する規則 No.PMK-196 を発行しました。HPP法では、2つのVDPプログラムがあり、どちらも2022年1月1日から6月30日の間に申請可能となります。VDPはかつてのタックスアムネ스티プログラムの第二弾との位置づけになります。

再交渉されたインドネシア・シンガポール租税条約、2022年1月1日から全条項が適用

2021年7月23日、シンガポール政府からインドネシアへの外交文書の送付により、批准書の交換が完了し、この新しい租税条約が発効となりました。その後、国税総局(DGT)は通達 No.SE-50 を発行し、本件について発表しました。この再交渉された租税条約の詳細については、[TaxFlash No.02/2020](#) をご参照ください。

医療分野における COVID-19 の税制優遇措置の更新と政府規則 GR-29 に基づく一部優遇措置の延長

2021年12月31日、財務大臣は、医療分野における税制上の優遇措置と政府規則 GR-29 に基づく所得税優遇措置の延長に関する規則 No.PMK-226 を発行しました。PMK-226 に規定された優遇措置は、2022年6月まで適用されます。一部の優遇措置は延長されていません。

タイ



PwC Tax Insight #39/2021: デジタルサービスに係る VAT の申告納税期限の延長

2021年12月7日、財務省通達第2号が公表され、タイの非 VAT 登録者に提供するデジタルサービスについて、納税義務が生じる非居住者に対し、オンラインによる VAT 申告および納付期限の延長が認められました。

PwC Tax Insight #40/2021: 地域的な包括的経済連携協定が 2022 年 1 月 1 日より発効

地域的な包括的経済連携 (RCEP) 協定が、2022年1月1日よりタイで発効されました。RCEP の特惠関税の適用についての基準および手続きに関する正式な通達は、財務省関税局より公表される予定です。

PwC Tax Insight #1/2022: タイの BEPS 防止措置実施条約への加盟が閣議決定

2021年12月28日、タイ政府はタイが BEPS 防止措置実施条約 (MLI) の加盟国になることを承認しました。

PwC Tax Insight #2/2022: タイ国内の購入に対する個人所得税の所得控除

2022年1月7日、財務省令第379号が公表され、2022年1月1日から2022年2月15日までの期間、個人が VAT 登録事業者からの物品やサービスならびに書籍、電子書籍、OTOP 製品を購入する場合には、2022年度の個人所得税計算上、課税所得からの控除が認められました。

PwC Tax Insight #3/2022: 国別報告事項 (CbCR) の提出期限延長

PwC Tax Insight #4/2022: Mandatory online filing of Country-by-Country Report

2021年12月23日、財務省布告が公表され、2021年1月1日以後開始事業年度に係る国別報告事項 (CbCR) の提出期限の延長が認められました。また、2022年1月12日、歳入局長通達第419号が公表され、CbCR のオンラインによる提出が義務化されました。

Tax Insight (英文) については、日本語翻訳版を発行する予定です。PwC タイの [PwC Tax & Legal Insights](#) のウェブページをご参照ください。

ベトナム



2022 年度の付加価値税 (VAT) 税率 2% 引き下げ

2022 年度の VAT 税率 2% 引き下げに関する詳細 (Decree 15/2022 の発行)

ベトナム国会は 2022年1月11日、社会経済開発および復興計画を支援するための財政および金融政策に関する決議を承認しました。

その後、2022年1月28日に Decree 15/2022 が発行され、特定の業種を除き、2022年2月1日から2022年12月31日まで VAT 税率が 2% 引き下げられる旨が決定されました。

フィリピン



VAT ルールの改正および CREATE 施行細則の一部改正

内国歳入庁 (BIR) は 2021年12月7日に VAT ルール改正に関する歳入規則 (RR No. 21-2021) および 2021年12月13日に CREATE 施行細則を改正する税務通達 (RMC No. 120-2021) を公表しています。輸出型企業への物品・サービスの国内販売などが影響を受けるルール変更になりますが、一部の詳細なルールについては明確になっていない点もあり、解釈が難しい点も残ります。

マレーシア



国外所得送金に関する特別プログラム(PKPP)

マレーシアで受け取る国外源泉所得に対する課税措置の導入(免税の見直し)に伴い、2022年1月1日から2022年6月30日の期間に国内で受け取る国外源泉所得については、法人税の税率を3%に軽減するとともに、税務調査・査察やペナルティの対象としないことが発表されました。

国外源泉所得の免税の部分的継続

国外源泉所得の免税の見直しに関して、マレーシア内国法人および有限責任事業組合(LLP)が国外から受け取る配当所得、ならびに個人(居住者)が受け取る全ての国外源泉所得(パートナーシップに係る所得を除く)について、2022年1月1日から2026年12月31日までの5年間は引き続き免税とすることが決定されました。

シンガポール



Singapore Tax Updates from Oct 2021 to Dec 2021

GST 税制の主要な変更

2021年12月10日、The Goods and Services Tax (Amendment) Act 2021 が発出されました。これには以下の主要な変更が含まれており、2023年1月1日から発効します。

- a) Overseas Vendor Registration (OVR) レジームの適用対象に以下を含める。
 - Business-to-Consumer (B2C) の非デジタルサービスを輸入する場合
 - B2C の 400 シンガポールドル以下の Low-value goods (LVG) を空輸もしくは郵送で輸入する場合
- b) リバースチャージの適用対象に以下を含める。
 - B2B の 400 シンガポールドル以下の LVG を空輸もしくは郵送で輸入する場合

B2C の定義には、シンガポールでの GST 非登録事業者向けも含まれており適用対象が広範であるため、シンガポール企業においても海外所在企業においても影響や対応を検討することが推奨されます。

オーストラリア



Monthly December ~ 取締役特定番号取得の義務化

2021年11月1日から、オーストラリア政府は、オーストラリア企業および登録外国企業(オーストラリア支店を有する法人など)の取締役に対して、取締役特定番号の申請を義務付けました。オーストラリア国外に在住している取締役が取締役特定番号を申請する場合、身分証明書の翻訳と認証に複雑な手続きが必要となるため、留意が必要となります。法定期間内に取締役特定番号を申請することは、取締役個人の責任となっており、本人が期限を遵守しなかった場合、罰金や刑事罰が課される可能性があります。

セミナー情報

各国で直近実施したセミナー、および今後開催予定のセミナーについてご案内します。登録・視聴リンクがないセミナーについても、ご興味がありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

シンガポール



PwC 共催オンラインセミナー『Alteryx を活用した税務申告作業の自動化と国際税務業務における Alteryx 活用事例のご紹介』

日時: 2021年12月10日(金)より一定期間配信

概要: テクノロジーの活用による業務効率化に焦点を当て、Alteryx 社と PwC シンガポールと合同で「Alteryx を用いた税務業務自動化」についてご紹介するオンラインセミナーを配信しています。(所要時間: 計 60 分)

1. PwC シンガポールの税務申告書作成自動化に関する取り組み(概要)
2. Analytic Process Automation (APA) のご紹介およびデモ
3. パネルディスカッション (Alteryx 社、PwC 税理士法人および PwC シンガポール)

言語: 日本語

登録リンク: [こちら](#)

オーストラリア オーストラリア法人関連税制の概要および最新トピックについて



日時: 2021年10月22日(金)

概要: 法人に関連する税制の概要や最新トピック(ハイブリッドミスマッチルールなど)について、日本企業からよくいただく質問事項に重点をおいて解説します。

言語: 日本語

視聴リンク: [こちら](#)(2022年10月22日まで配信)

「2021/22年度連邦政府予算案オンラインセミナー」

日時: 2021年5月25日(火)

概要: 日本企業に影響のある項目を重点的に、概要および法人税・個人所得税の観点から解説します。

言語: 日本語

視聴リンク: [こちら](#)(2022年5月25日まで配信)

各国問い合わせ先

より詳しい情報、または個別案件への取り組みやご相談につきましては、PwCの貴社担当者もしくは下記担当者までお問い合わせください。

共同統括責任者 [神保 真人](#)(税理士法人 パートナー)、[菅原 竜二](#)(PwCインドネシア パートナー)

PwC税理士法人(日本) [神保 真人](#)、[野田 幸嗣](#)(移転価格)、[川上 一郎](#)(個人所得税)、[青木 一憲](#)(金融)、[唐沢 聡](#)

PwCインドネシア [割石 俊介](#)(カンントリーリーダー)、[菅原 竜二](#)(税務争訟および移転価格)、[深澤 直人](#)
問い合わせ先: id_jbd@pwc.com

PwCタイ [魚住 篤志](#)(カンントリーリーダー)、[武部 純](#)、[加藤 夏樹](#)(移転価格)、
[原 亜記子](#)(個人所得税)、[木村 洋平](#)
問い合わせ先: th_jbd@pwc.com

PwCベトナム [今井 慎平](#)(カンントリーリーダー)、[小山 誠祐](#)、[小暮 寛之](#)
問い合わせ先: vn_jbn@pwc.com

PwCフィリピン [東城 健太郎](#)(カンントリーリーダー)、[林田 俊哉](#)
問い合わせ先: ph_jbd@pwc.com

PwCマレーシア [杉山 雄一](#)(カンントリーリーダー)、[佐藤 祐司](#)、[本間 稔](#)(移転価格)
問い合わせ先: my_pwc_japandesk@pwc.com

PwCシンガポール [平林 康洋](#)(カンントリーリーダー)、[田中 文人](#)、[清水 迫 誠](#)(移転価格)、
[川井 万里子](#)(個人所得税、イミグレーション)
問い合わせ先: sg_japan_desk_tax@pwc.com

PwCオーストラリア [神山 雅央](#)(カンントリーリーダー)、[寺崎 信裕](#)、[三浦 孝心](#)、[高野 雄大](#)
問い合わせ先: au_japan@pwc.com

→ バックナンバーは、[こちらから](#)ご覧ください。

PwCは、社会における信頼を築き、重要な課題を解決することをPurpose(存在意義)としています。私たちは、世界156カ国に及ぶグローバルネットワークに295,000人以上のスタッフを有し、高品質な監査、税務、アドバイザリーサービスを提供しています。詳細はwww.pwc.comをご覧ください。本書は概略的な内容を紹介する目的のみで作成していますので、プロフェッショナルによるコンサルティングの代替となるものではありません。© 2022 PwC. All rights reserved. PwC refers to the PwC network and/or one or more of its member firms, each of which is a separate legal entity. Please see www.pwc.com/structure for further details.